

事務事業 No./名 称	■サービス部門 教総-13 中学校施設管理運営事業					ザイムスコード及び個別事業名	
	□支援部門					154	中学校の維持管理
主管課	学校施設課 関連課						
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立中学校9校の良好な教育環境を確保します。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考			
	人 口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯				
	生 徒 数	3,046人	2,940人	※各年5月1日現在			
運営資源 状 況	決 算 値	86,587千円	58,162千円	21年度人件費 8,683,109円/人 (20年度人件費) 8,819,250円/人		指標と評価	
	(国・県)					指標	数値目標なし
	(負担金等)					評価	
	(一般財源)	86,587千円	58,162千円			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退	
	人員配置数	1.4人	1.4人				
	人 件 費	12,156千円	12,347千円			目標値	実績値
	協 働 の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	98,743千円	70,509千円			20年度	
	市民1人当 りの経費	559円	400円			21年度	
	対象者1人 当りの経費	32,417円	23,983円			22年度	
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団 体 名					23年度	
						最終年度 (年度)	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)					
	創意・工夫 ・課題等の 改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)					
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)					
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)		
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	修繕による対応が不可能だった箇所については、耐震改修工事終了後、速やかに大規模改修工事を実施するなどの対策を検討していきたい。			評価結果	改善の必要性	学校現場からの要望を尊重し、的確かつ計画的に対応していきたいと考えている。
A	無				A	無	
課 長 名		学校施設課長 中里 一男			部 名・部 長 名		教育総務部 宮田 茂昭